

本地区は Comayagua の南西方約 50km に位置する。分布する地層は、第三系 Grupo Padre Miguel である。貫入火成岩体が認められたという情報(DEFOMIN 技師)があるが、現地では確認できなかった。

【Grupo Padre Miguel】

本地区全域に分布する。地質時代は、第三紀中新世である。岩相は、白色のデイサイト、流紋岩及び酸性火砕岩を主とする。本地区北部では本層中の真珠岩を稼行している。

2-7-2 変質作用

本地区の南西小丘 Cerro El Cerrón には珪化(クリストバル石, (石英)), 粘土化(セリサイト)が認められる。Grupo Padre Miguel 中のこのような珪化岩小丘は、Guasucarán 地区の鉱徴地 Guasucarán で見られた小丘に類似したものである。

2-7-3 鉱化作用

既存資料によれば、本地区には鉱徴地は存在しない。しかし、火成岩体が存在するという情報があり、事実であればその岩体に伴う鉱化作用が期待されるが、現地調査では火成岩体の存在は確認できなかった。

Cerro El Cerrón の珪化作用に金銀の鉱化作用の随伴が期待されたが、近辺の岩石地化探結果では Au5ppb 未満, Ag0.2ppm 以下の品位しか得られなかった。

2-7-4 地化学探査分析結果

【岩石地化探】(第Ⅱ-41, 42 図)

異常分布を第Ⅱ-41 図に示す。同図に出現する地化学異常にはまとまりが見いだされる。第Ⅱ-5 表に、このようにして見いだされた異常域における異常の出現状況を示す。また、同表には、異常域に見いだされる主成分分析(詳細は後述する)による因子得点(第Ⅱ-42 図)の最大値もあわせて示した。

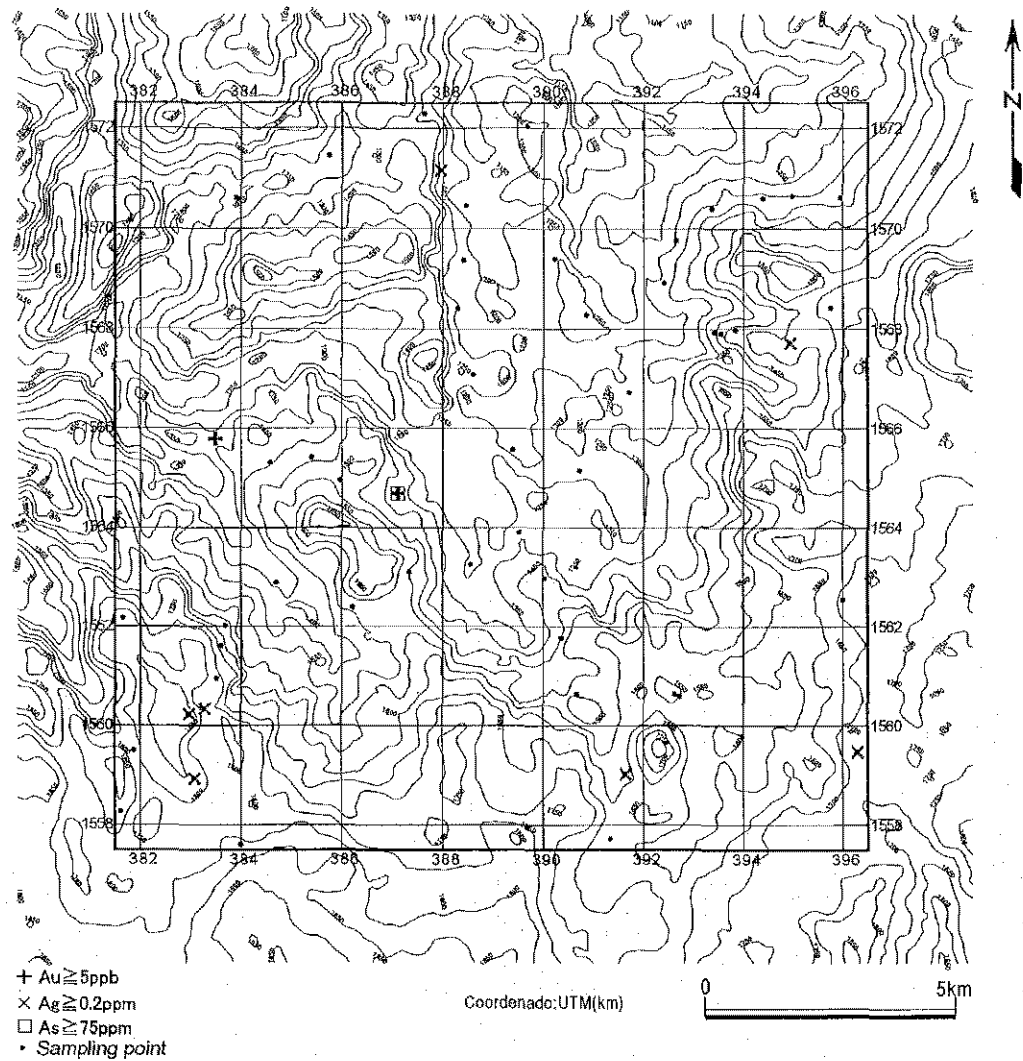
【川砂地化探】(第Ⅱ-43, 44 図)

異常分布を第Ⅱ-43 図、主成分分析(詳細は後述する)による因子得点を第Ⅱ-44 図に示す。川砂地化探の異常から Au の異常域が予想される鉱化域を、第Ⅱ-6 表に示す。

2-8 Guasucarán 地区

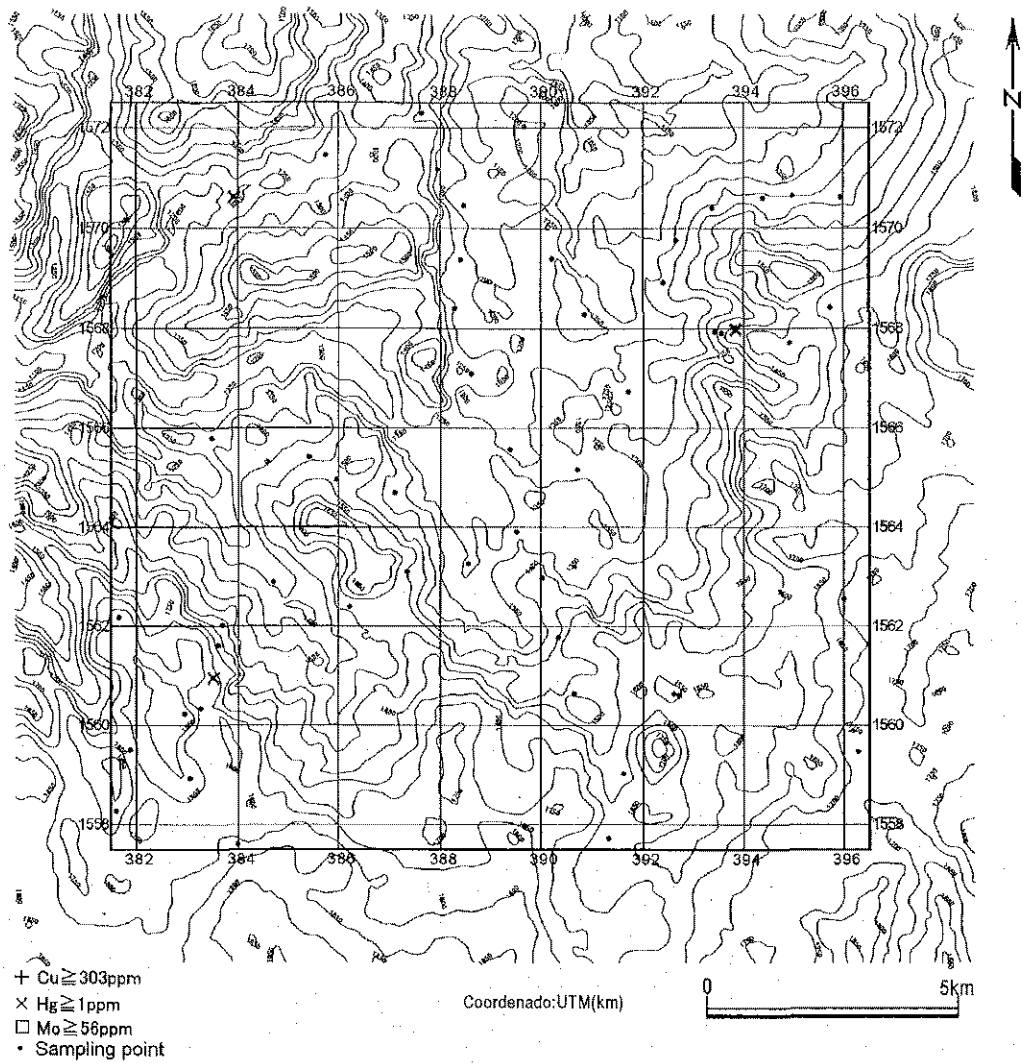
2-8-1 地質(第Ⅱ-45, 46 図)

Guasucarán 地区は Tegucigalpa の南西約 40km に位置する。今年次準精査範囲は、第 1 年次調査で概査された 335km² のうちの 64km² にあたる。分布する地層は、第三紀 Formación Matagalpa, Grupo Padre Miguel, 第四紀沖積層である。全体として、起伏を持つ Formación



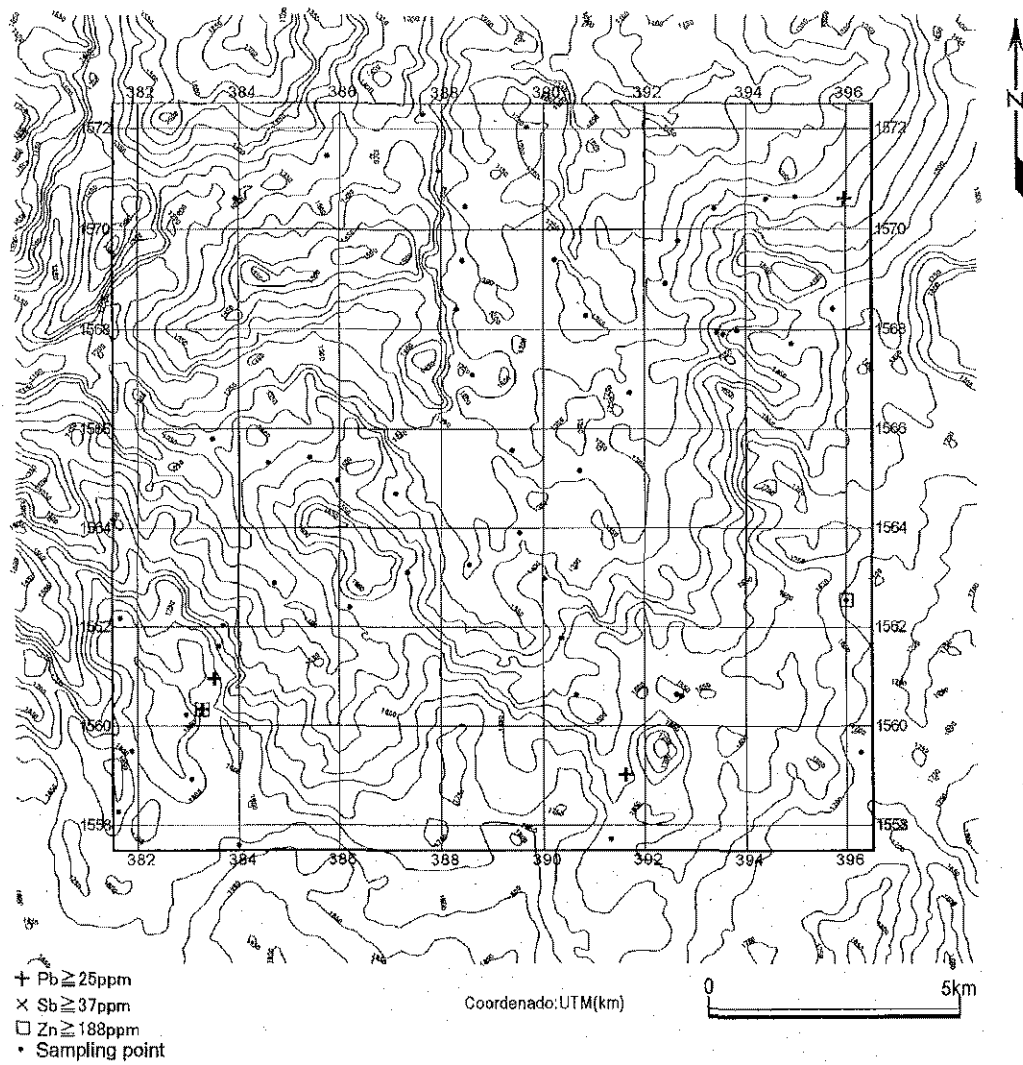
第II-41-1图 Marcala地区岩石地化探异常值分布图(Au, Ag, As)

Figura II-41-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Marcala(Au, Ag, As)



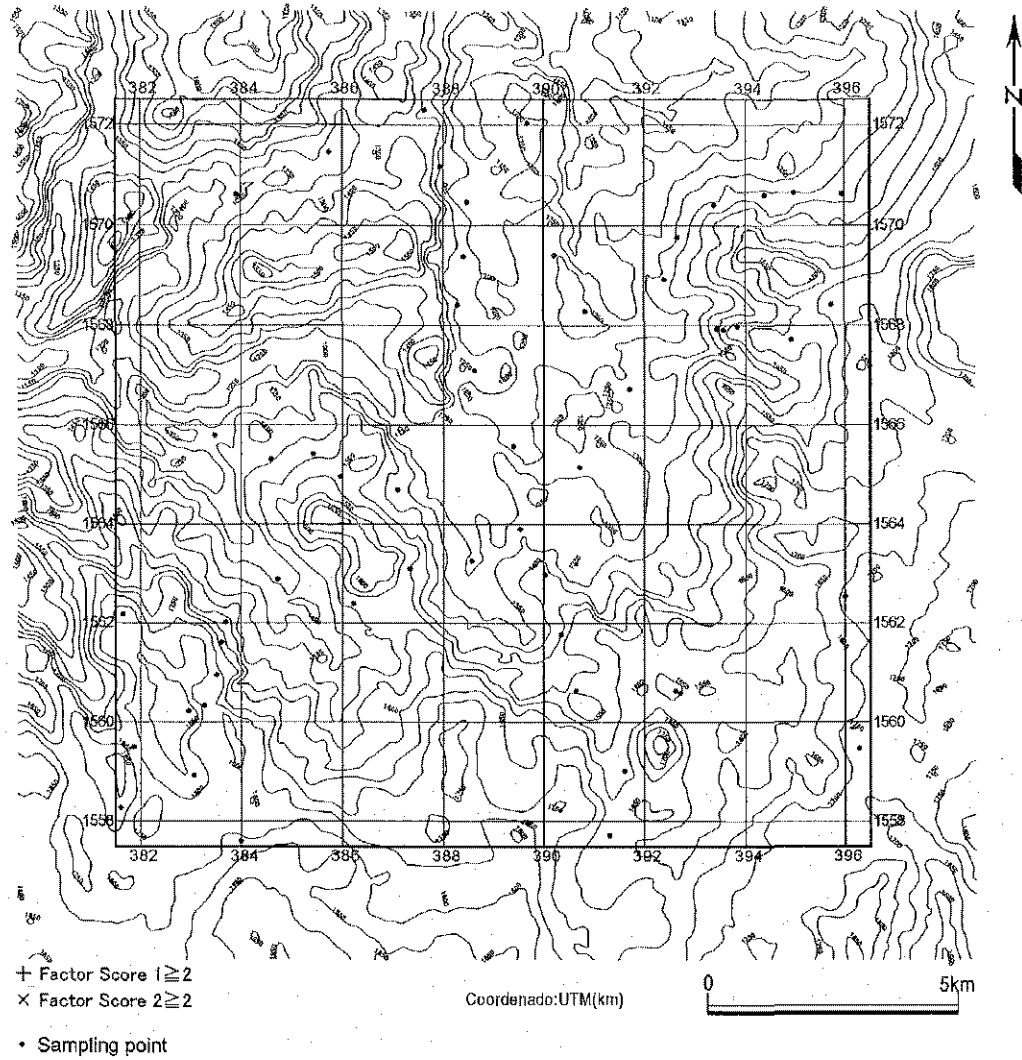
第II-41-2图 Marcala地区岩石地化探异常值分布图(Cu, Hg, Mo)

Figura II-41-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Marcala (Cu, Hg, Mo)



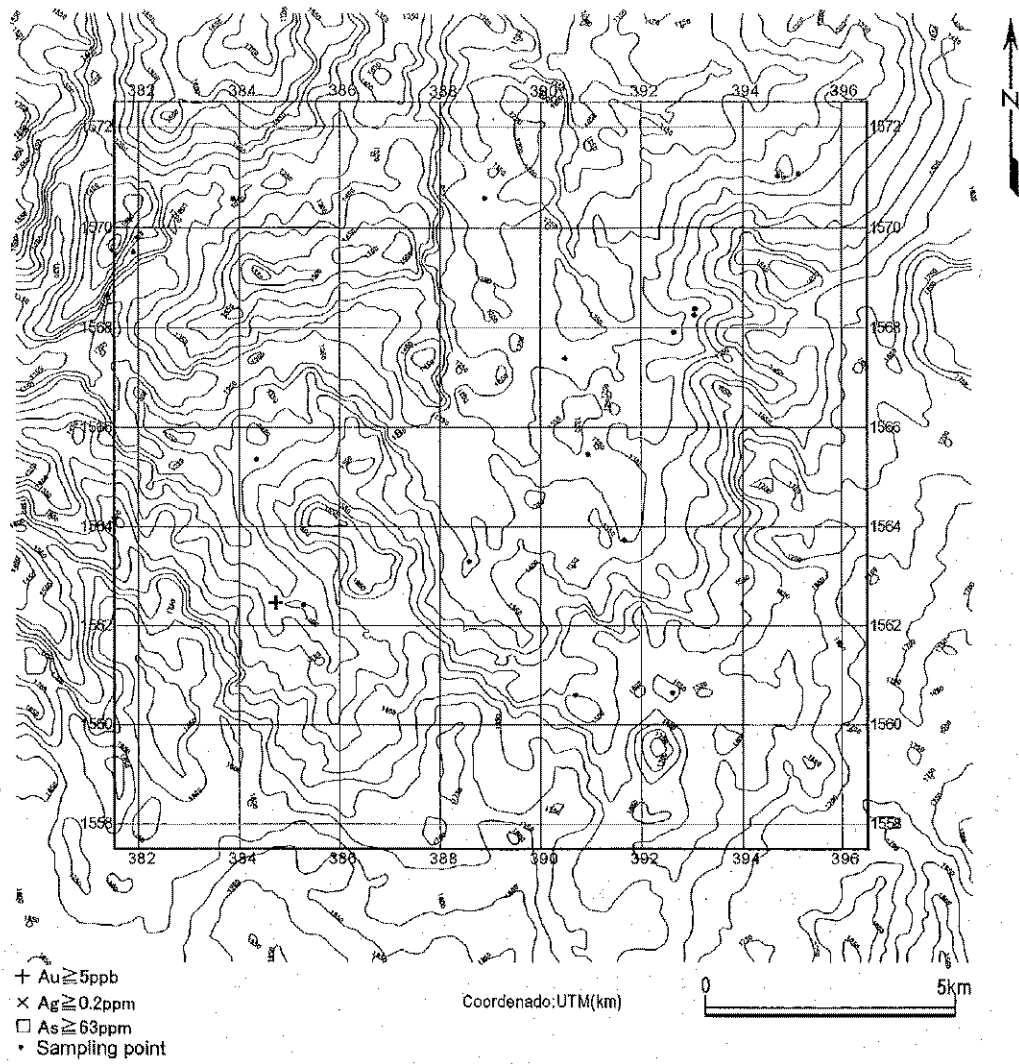
第II-41-3图 Marcala地区岩石地化探异常值分布图(Pb, Sb, Zn)

Figura II-41-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Marcala(Pb, Sb, Zn)



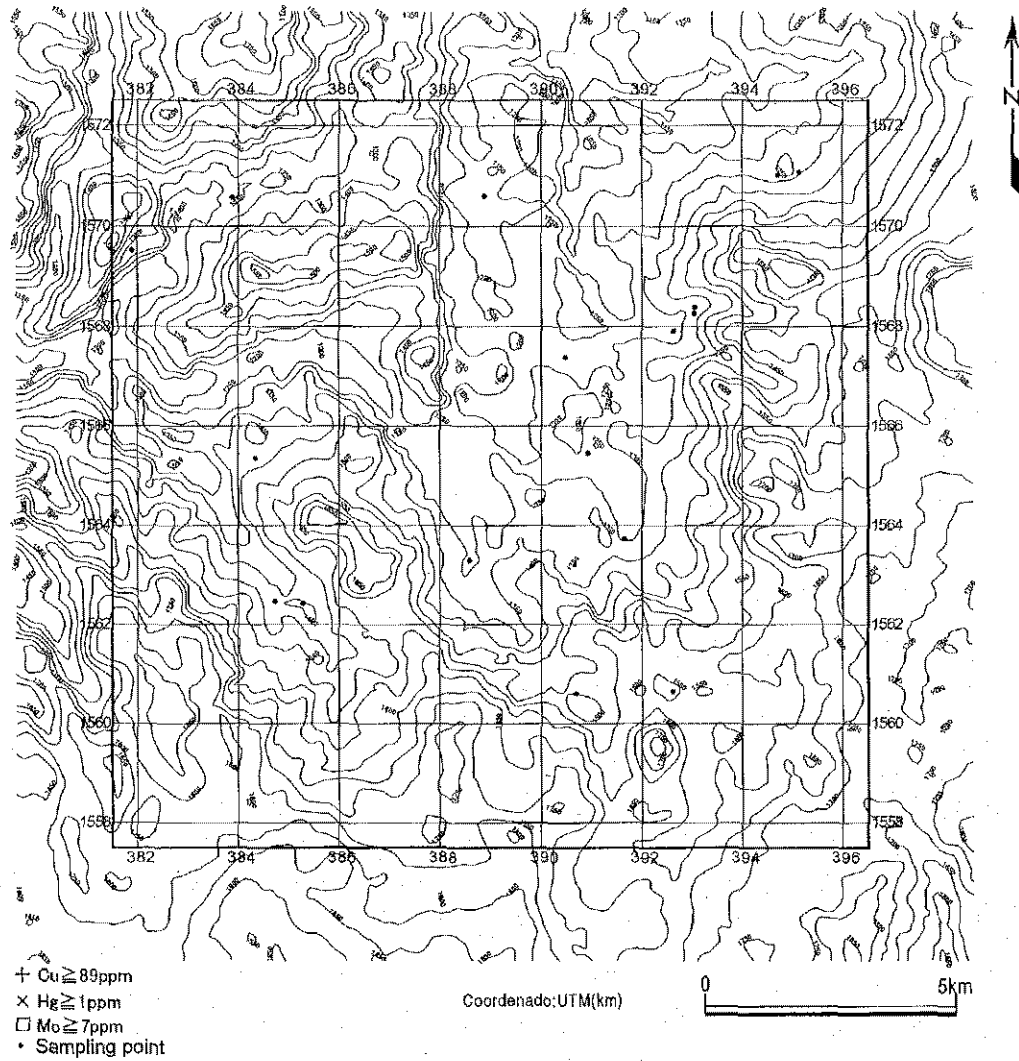
第II-42图 Marcala地区岩石地化探因子得分分布图

Figura II-42 Distribución de los Factores de Puntuaciones de Rocas del Sector Marcala



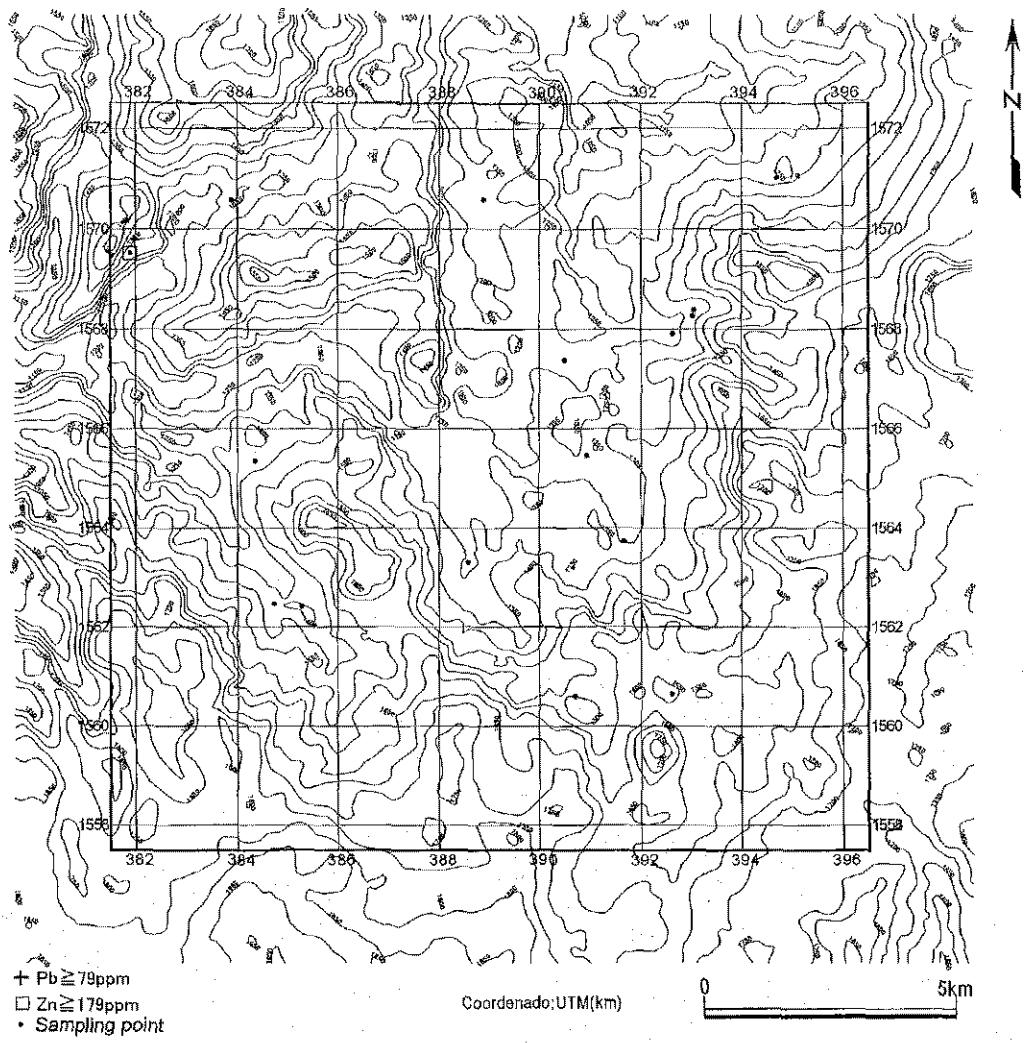
第 II-43-1 图 Malcara地区川砂地化探异常值分布图(Au, Ag, As)

Figura II-43-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Malcara(Au, Ag, As)



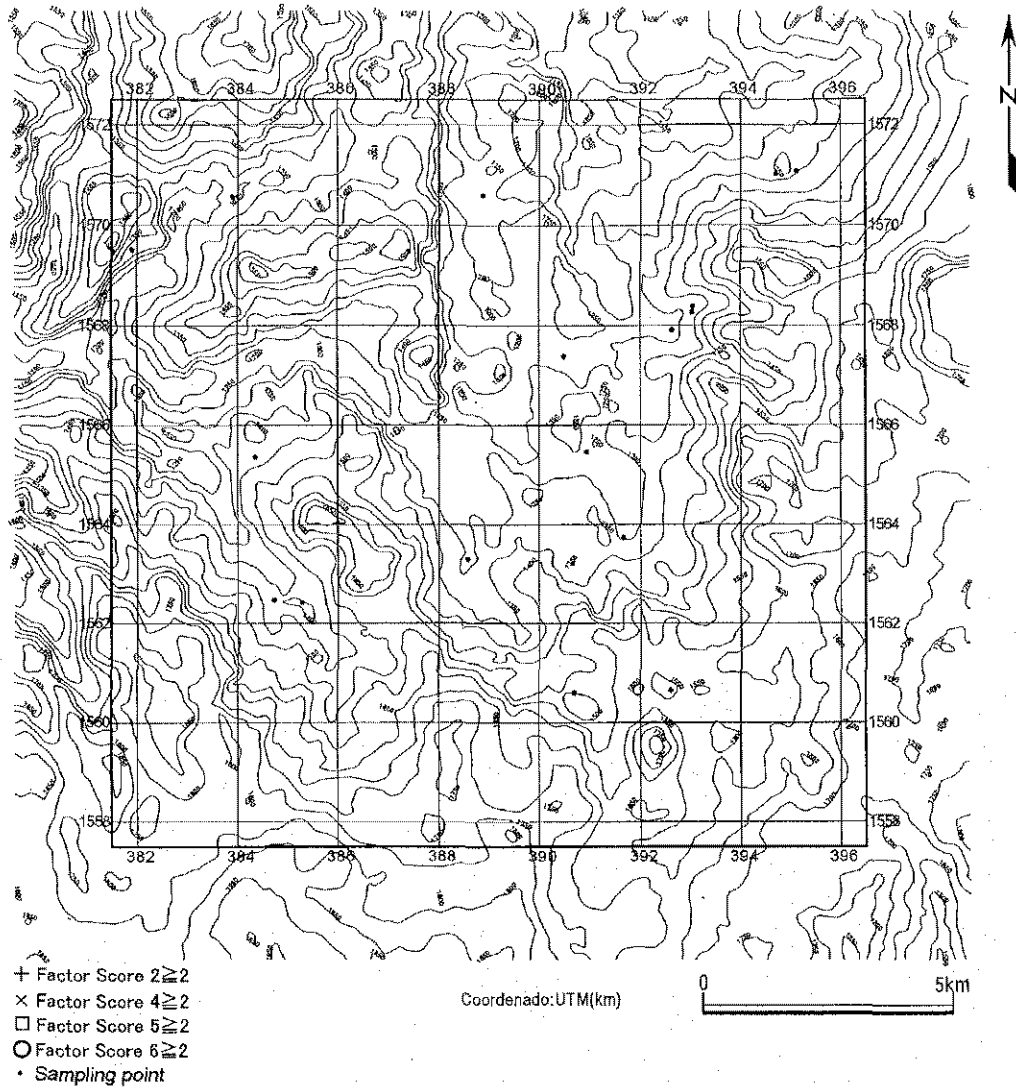
第II-43-2图 Marcala地区川砂地化探异常值分布图(Cu, Hg, Mo)

Figura II-43-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Malcara(Cu, Hg, Mo)



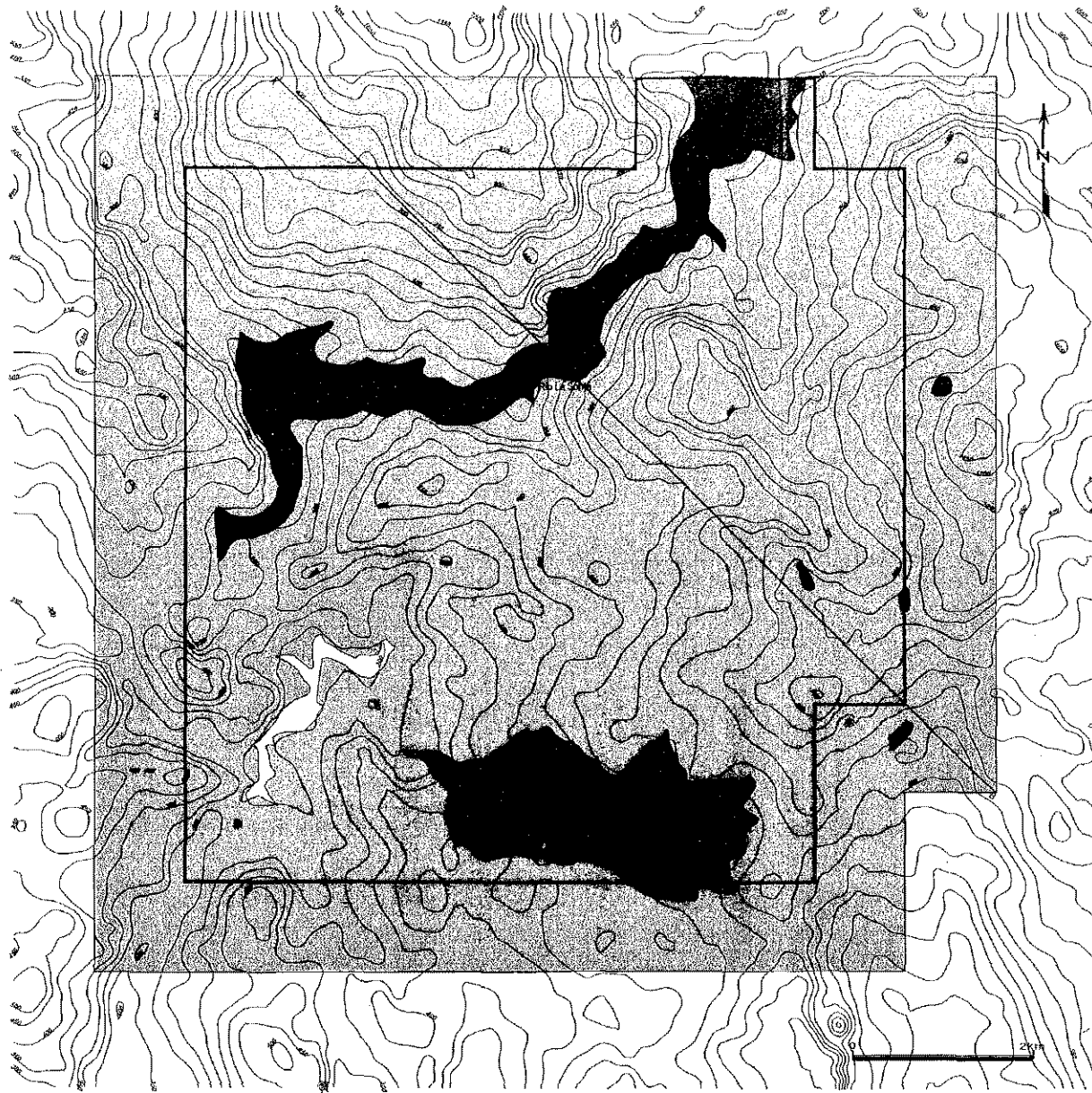
第II-43-3图 Marcala地区川砂地化探异常值分布图(Pb, Zn)

Figura II-43-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Marcala (Pb, Zn)



第 II -44 图 Marcala地区川砂地化探因子得分分布图

Figura II-44 Distribución del Factores de Puntuaciones de Alveos del Sector Marcala

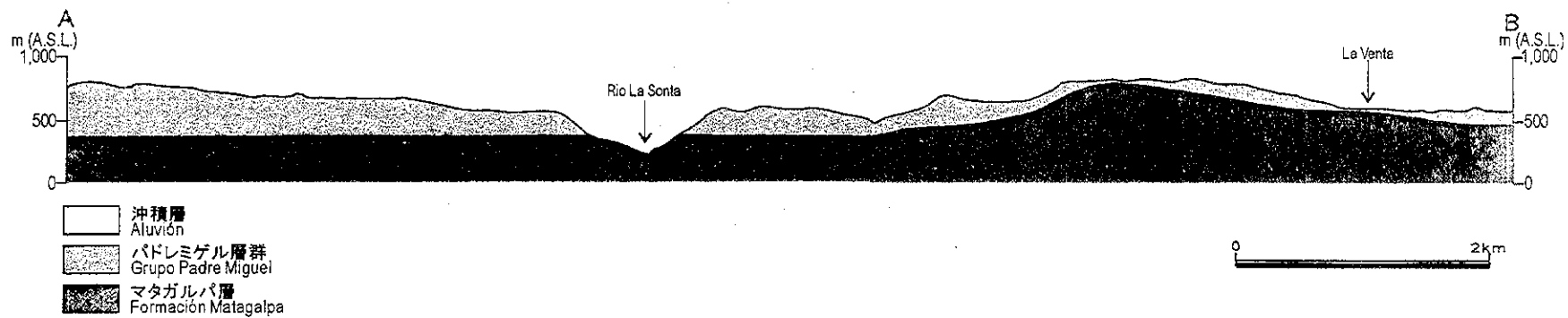


- 沖積層
Aluvión
- パドレミゲル層群
Grupo Padre Miguel
- マタガルパ層
Formación Matagalpa

○ 鉱徴地 Yacimiento (Polimetálico)

第II-45図 Guasucarán地区地質図及び鉱徴位置図

Figura II-45 Plano Geológico y Ocurrencias Mineras del Sector Guasucarán



第 II-46 図 Guasucarán地区地質断面図

Figura II-46 Sección Transversal del Sector Guasucarán

Matagalpa を不整合に Grupo Padre Miguel が覆う構造になっている。

【Formación Matagalpa】

Rio La Sonta の河床沿い、本地区南部に分布するほか、本地区東端部付近にも極小規模な露頭が4ヵ所認められる。岩相は、灰色の安山岩及び同質火砕岩、黒色の玄武岩及び同質火砕岩を主とし、本地区東端部付近では著しい熱水変質により緑～青緑色を示す。

【Grupo Padre Miguel】

本地区全域に広く分布する。岩相は、主として白色のデイサイト、流紋岩、酸性火砕岩である。K-Ar 法年代測定では、 $15.5 \pm 0.4\text{Ma}$ (中新世)の年代値が得られている。

2-8-2 変質作用

鉱徴地 Rio La Sonta では約 500m 程の区間に、顕著な珪化(石英、希にクリストバル石)、顕著な粘土化(セリサイト、希にスメクタイト)、カリ長石化が認められる。

鉱徴地 Rio La Sonta の下流約 2km 西方で、珪化(石英)、粘土化(セリサイト、スメクタイト、緑泥石)、カリ長石化帯が発達する。

本地区東端部付近では Formación Matagalpa に著しい(青)緑色粘土化(スメクタイト)が認められる。

2-8-3 鉱化作用

鉱化作用は、鉱徴地 Rio La Sonta とその約 2km 西方の2ヵ所に認められる。

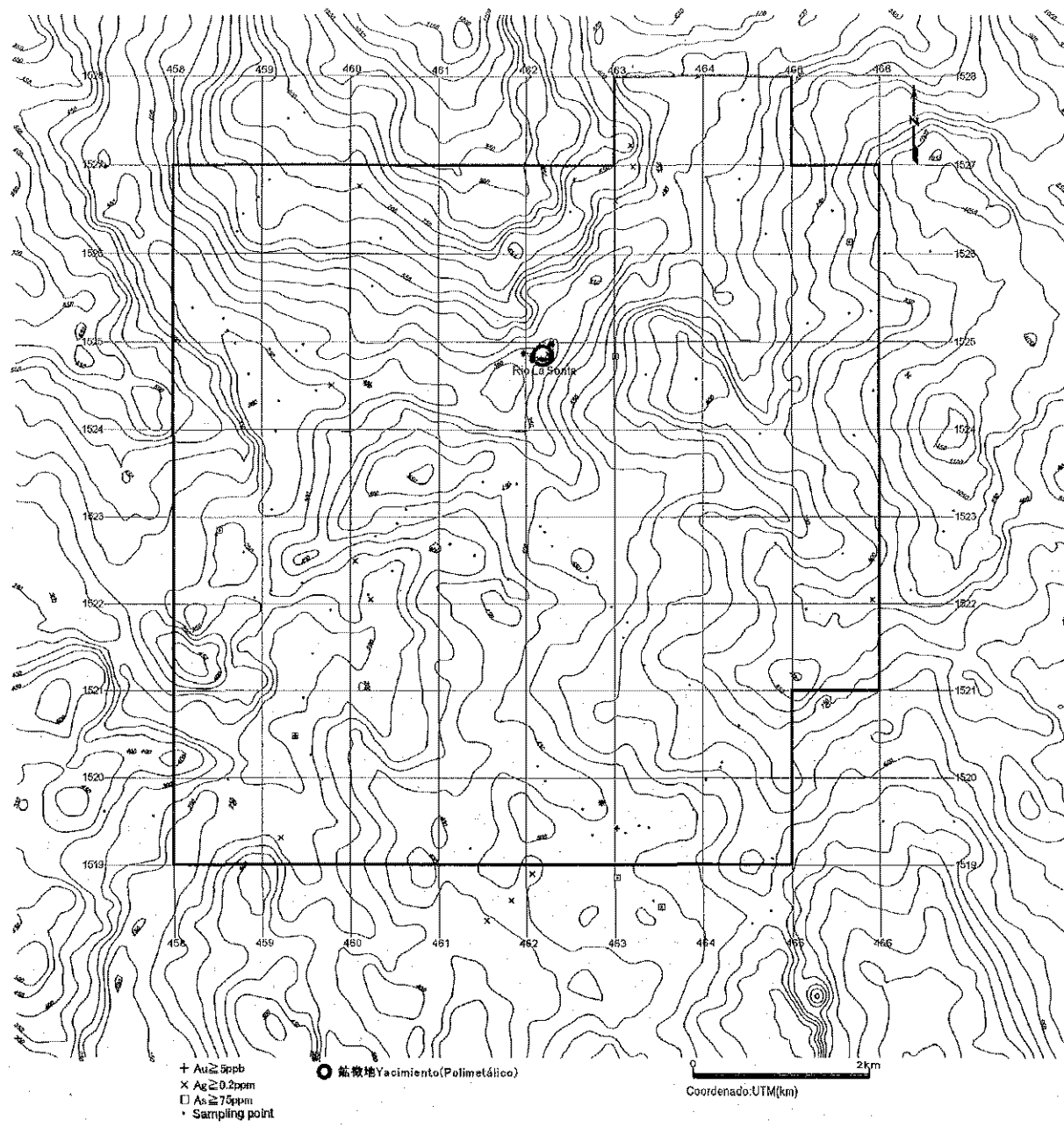
鉱徴地 Rio La Sonta は、既存資料によれば、金及び銀(?)の鉱染状鉱床ないし斑岩銅タイプの鉱床とされるが、露頭での銅の鉱染は極微弱である。鉱石鉱物は、黄鉄鉱を主とし、黄銅鉱、輝銅鉱、コペリン、閃亜鉛鉱、針鉄鉱を伴う。鉱石化学分析では、Au 最高 105ppb、Ag 最高 8ppm、Cu 最高 474ppm、Pb 最高 546ppm、Zn 最高 230ppm の品位が得られている(第 II-4 表参照)。流体包有物測定では、均質温度平均 330℃塩濃度平均 4.0wt%である。

鉱徴地 Rio La Sonta 約 2km 西方の鉱化帯は、鉱徴地 Rio La Sonta 類似の変質帯露頭として認められる。鉱石鉱物は、中量の黄鉄鉱、微量の赤鉄鉱、磁鉄鉱からなる。岩石化学分析では、Au 最高 35ppb、Ag 最高 2ppm、Cu 最高 31ppm、Pb 最高 486ppm、Zn 最高 326ppm と低品位である。

2-8-4 地化学探査分析結果

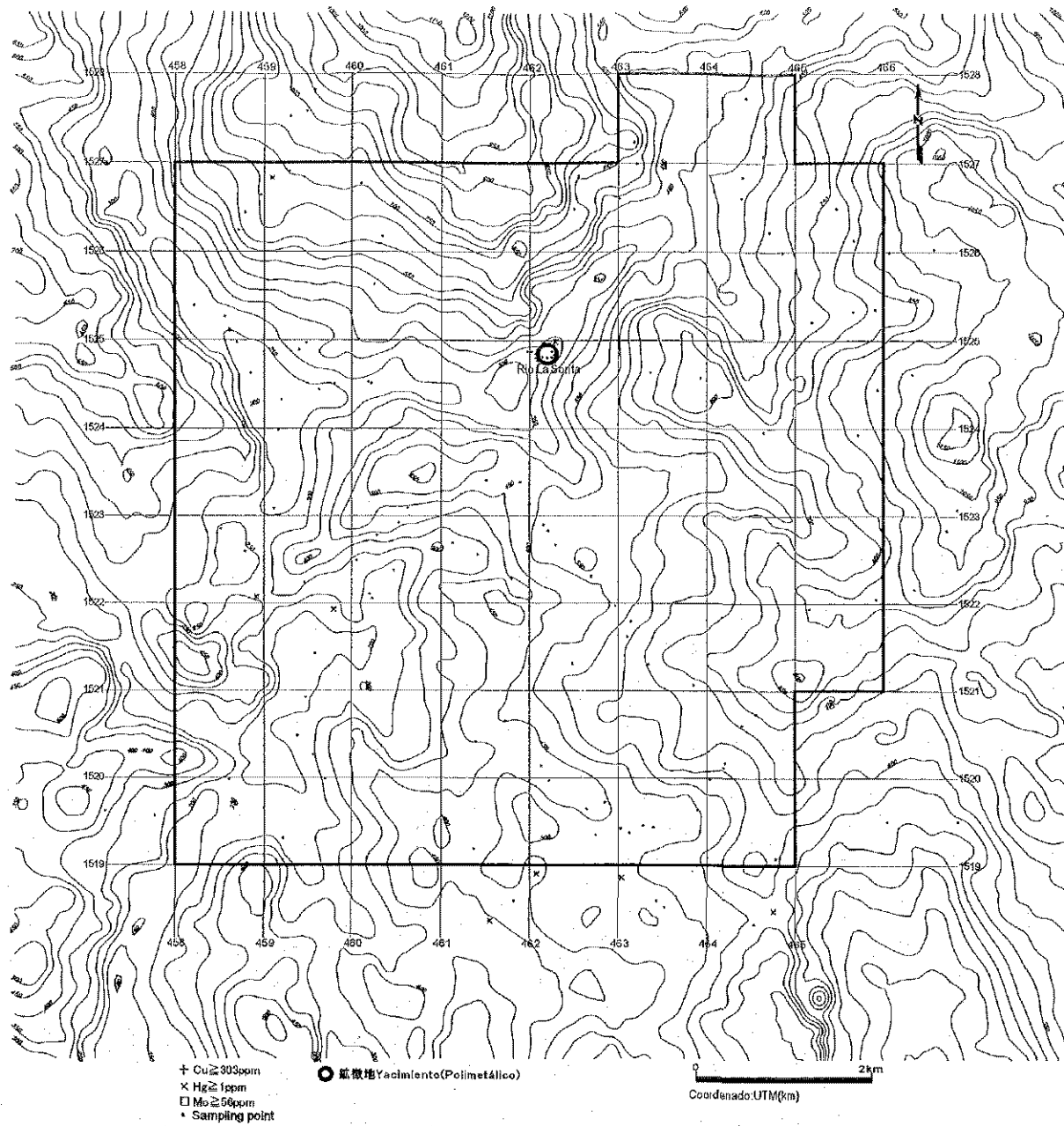
【岩石地化探】(第 II-47, 48 図)

異常分布を第 II-47 図に示す。同図に出現する地化学異常にはまとまりが見いだされる。第 II-5 表に、このようにして見いだされた異常域における異常の出現状況、さらに既存文献調査及び地質調査において鉱徴地として挙げられている区域における異常の出現状況を



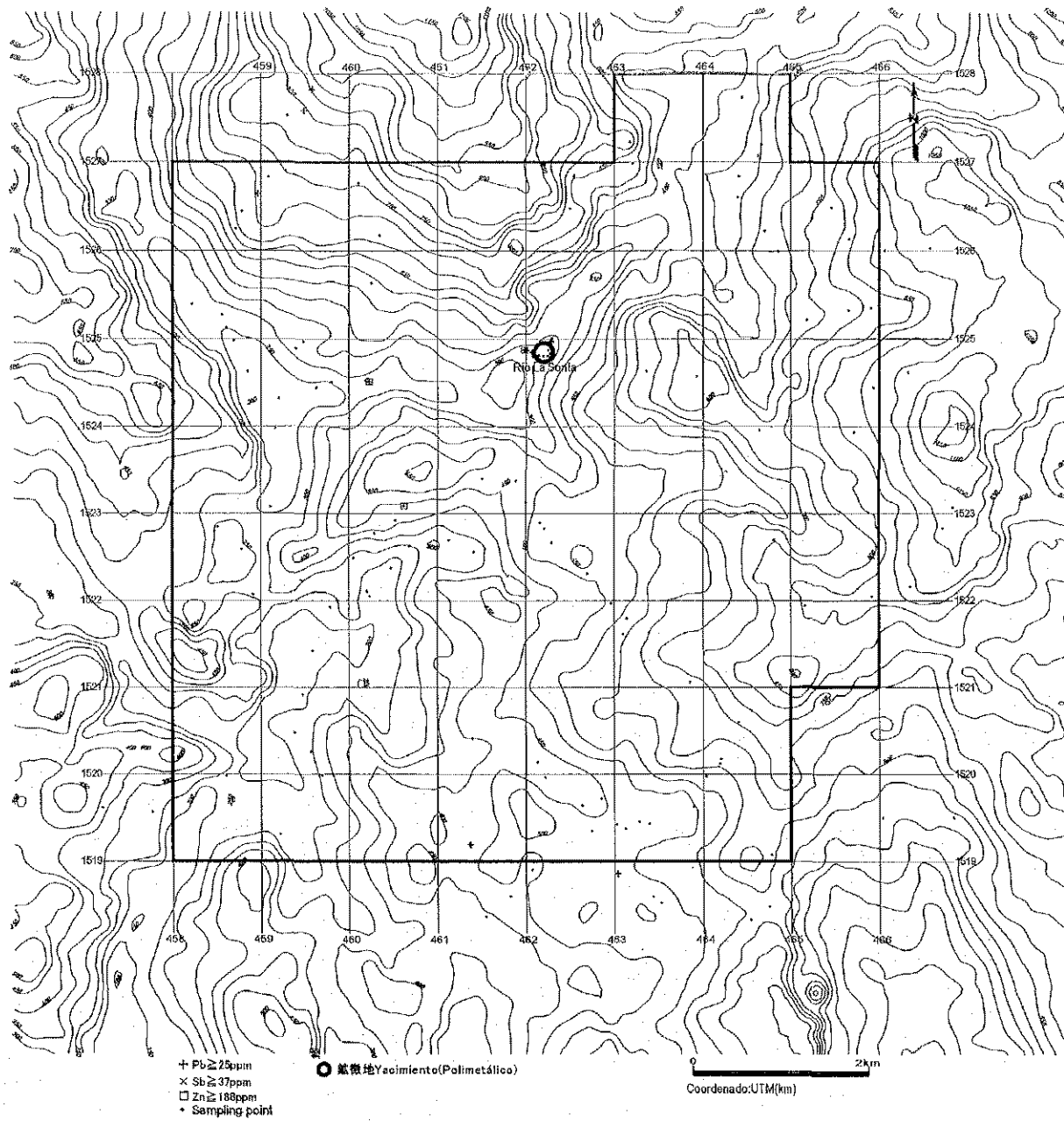
第II-47-1图 Guasucarán地区岩石地化探异常值分布图(Au, Ag, As)

Figura II-47-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Guasucarán (Au, Ag, As)



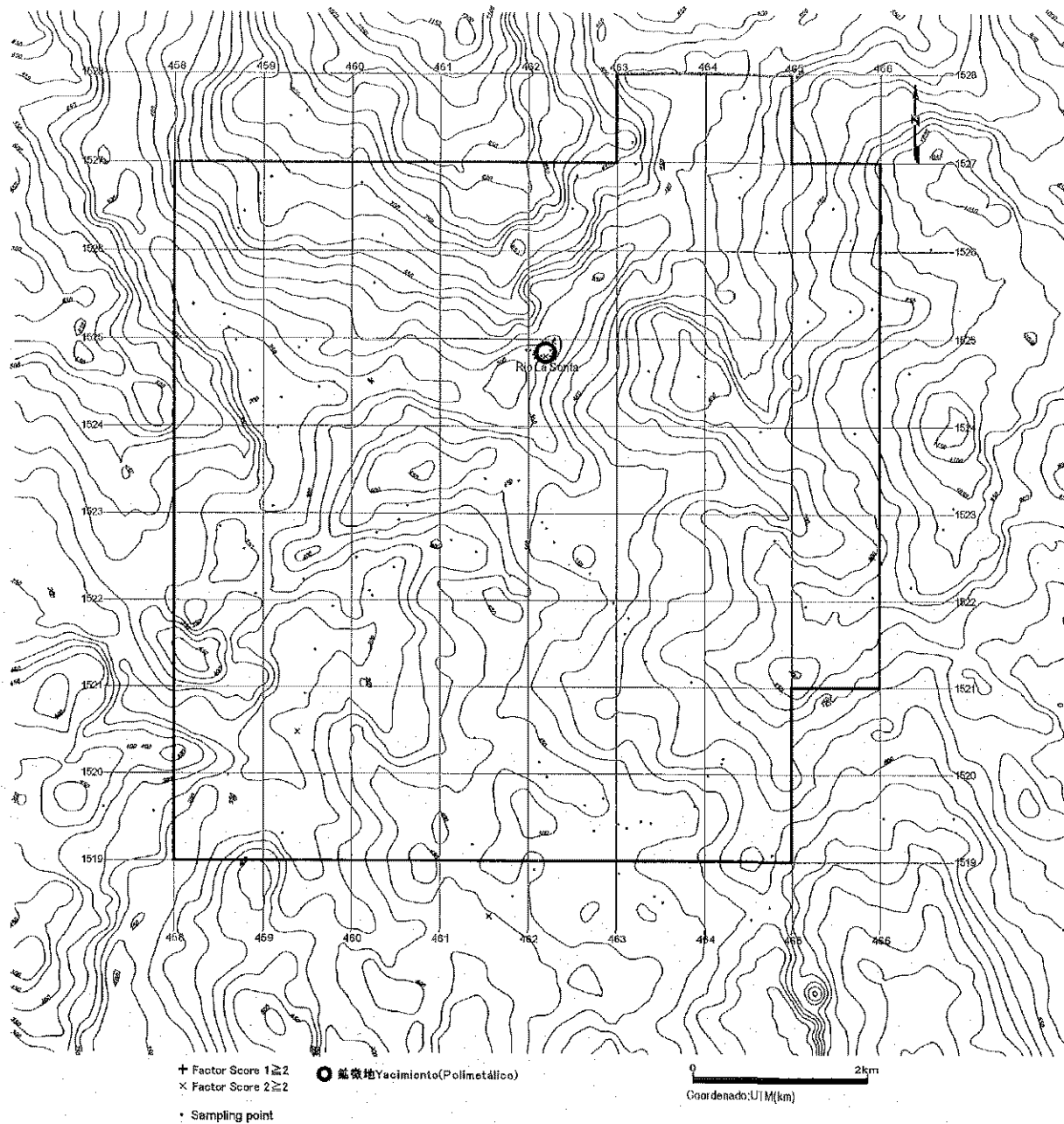
第 II-47-2 图 Guasucarán 地区岩石地化探异常值分布图 (Cu, Hg, Mo)

Figura II-47-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Guasucarán (Cu, Hg, Mo)



第II-47-3图 Guasucarán地区岩石地化探异常值分布图(Pb, Sb, Zn)

Figura II-47-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Guasucarán(Pb, Sb, Zn)



第II-48图 Guasucarán地区岩石地化探因子得分点分布图

Figura II-48 Distribución del Factores de Puntuaciones de Rocas del Sector Guasucarán

示す。また、同表には、異常域に見いだされる主成分分析(詳細は後述する)による因子得点(第Ⅱ-48 図)の最大値もあわせて示した。

【川砂地化探】(第Ⅱ-49, 50 図)

異常分布を第Ⅱ-49 図に示す。前述の岩石地化探の異常域には、川砂地化探の異常も出現している。第Ⅱ-5 表には、岩石地化探異常域に出現する川砂地化探の出現状況、及び主成分分析(詳細は後述する)による因子得点(第Ⅱ-50 図)の最大値もあわせて示す。これらの岩石地化探異常域以外にも、川砂地化探の異常から Au の異常域が 3 ヲ所予想される。これらの予想鉱化域(岩石地化探で既に抽出されている異常域は除く)を、第Ⅱ-6 表に示す。

2-9 Higuero Morado 地区

2-9-1 地質(第Ⅱ-51, 52 図)

本地区は、Tegucigalpa の北東約 40km に位置する。今年次準精査範囲は、第 1 年次調査で概査された 400km² のうちの 64km² にあたる。分布する地層は、中生界 Grupo Honduras, Formación Yojoa, Formación Valle de Angeles, 第三系 Grupo Padre Miguel, 第四紀沖積層, 酸性貫入岩類, 中性貫入岩類である。地質構造的には、NW-SE 系断層, N-S 系断層に境されて、Grupo Honduras のブロックが本地区中央～東部に、Formación Yojoa のブロックが本地区西～北西部に、Formación Valle de Angeles のブロックが本地区南部に分布し、これらの中生界を覆って不整合に Grupo Padre Miguel が本地区西～北部に分布している。

【Grupo Honduras】

本地区中央～東部に広く分布する。地質時代は、ジュラ紀～白亜紀前期である。岩相は、灰～黒色の砂岩, 泥岩, 砂岩泥岩互層である。

【Formación Yojoa】

本地区西～北西部に分布する。地質時代は、白亜紀前期である。岩相は石灰岩で、希に珊瑚等の化石を含有する。

【Formación Valle de Angeles】

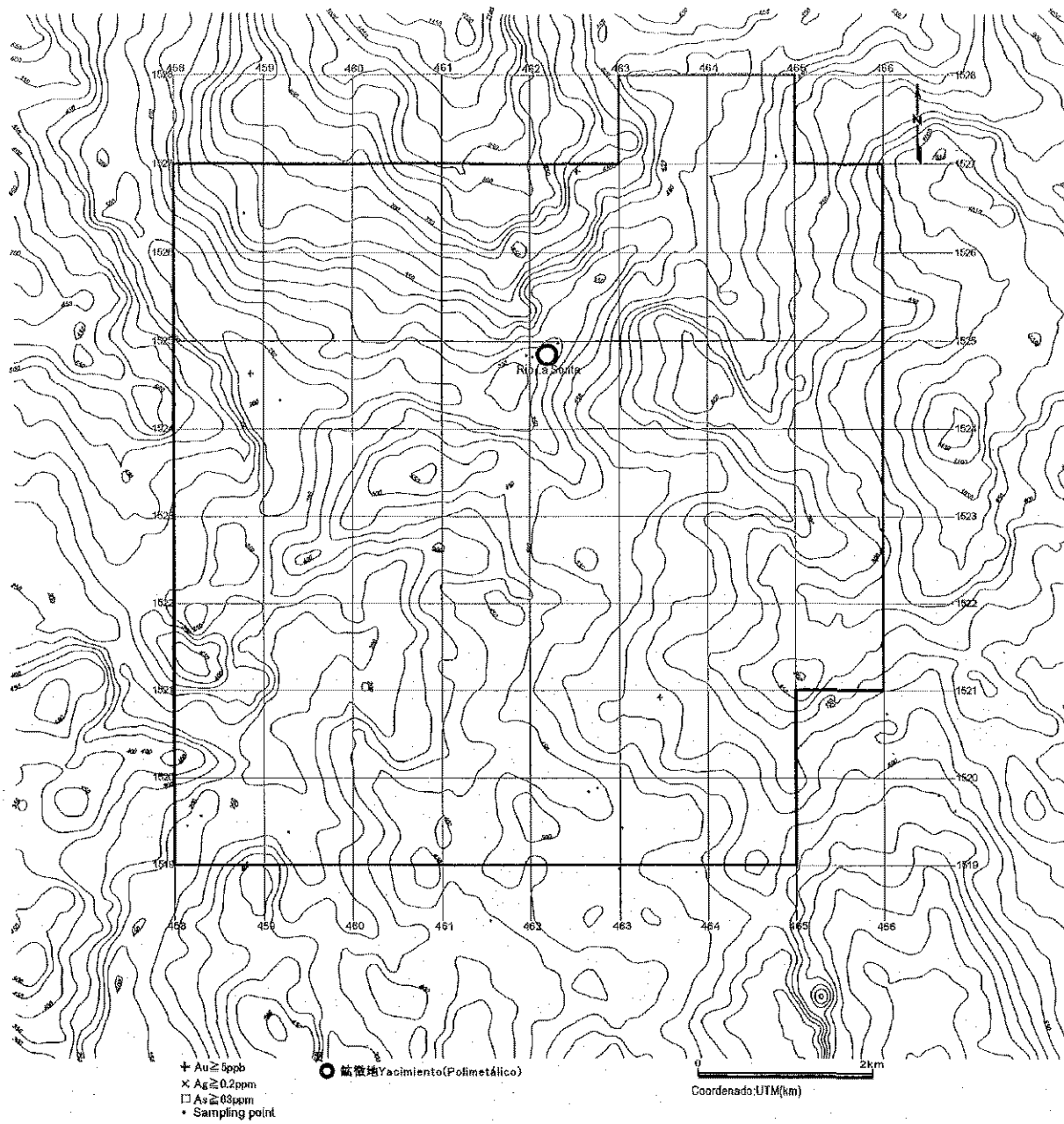
本地区の南部に分布する。地質時代は、白亜紀後期である。岩相は、赤色の砂岩, 泥岩, 砂岩泥岩互層である。

【Grupo Padre Miguel】

本地区の西～北部に分布する。地質時代は、第三紀中新世である。岩相は、白色のデイサイト及び同質火砕岩, 白色の流紋岩及び同質火砕岩を主体とする。

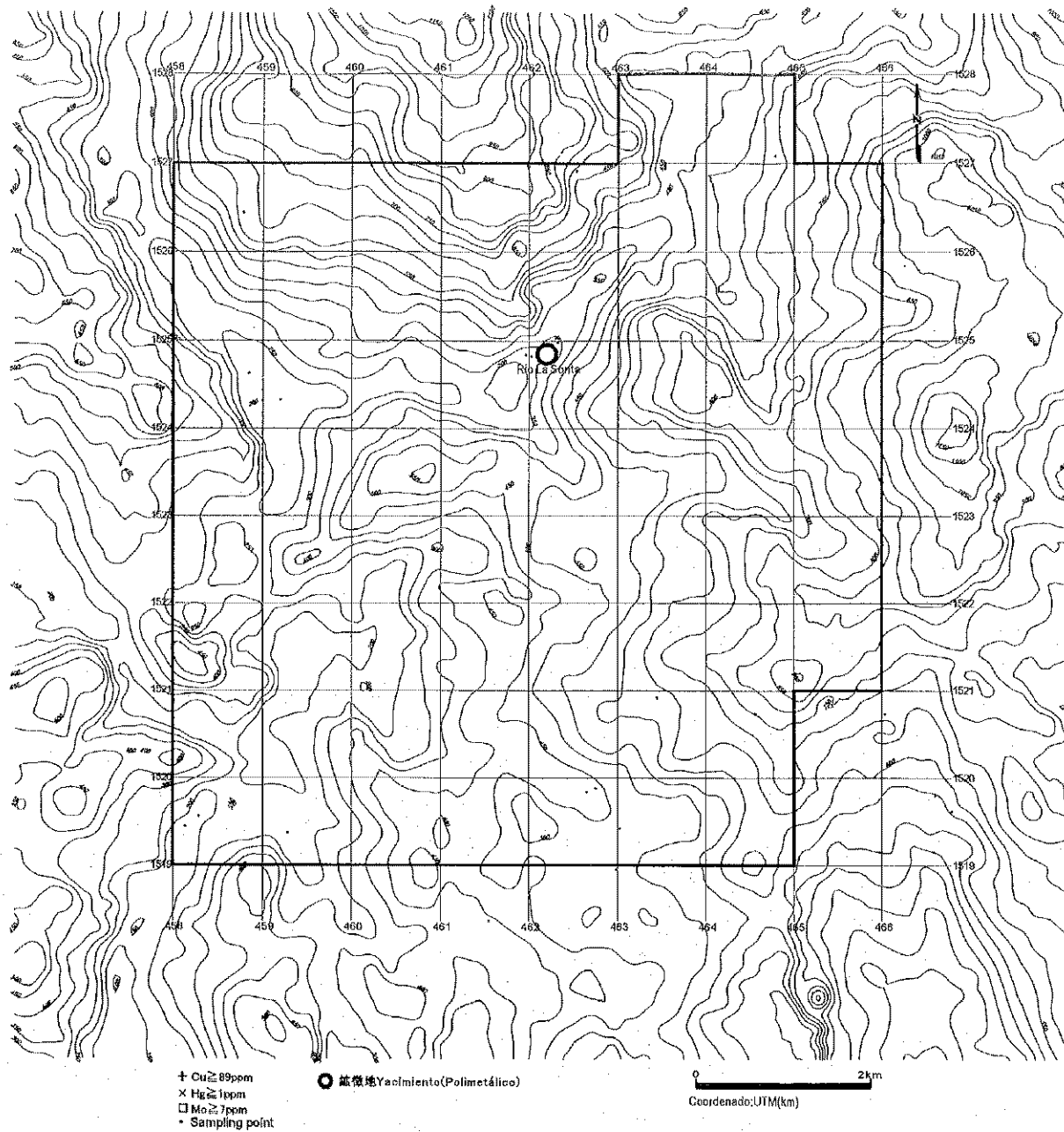
【中性貫入岩】

本地区の中央部～東部に分布する。貫入時期は、白亜紀後期以降かつ第三紀鮮新世以前と考えられる。岩相は、安山岩～安山岩ポーフイリー～閃緑岩ポーフイリーである。一般に風化程度が高い。



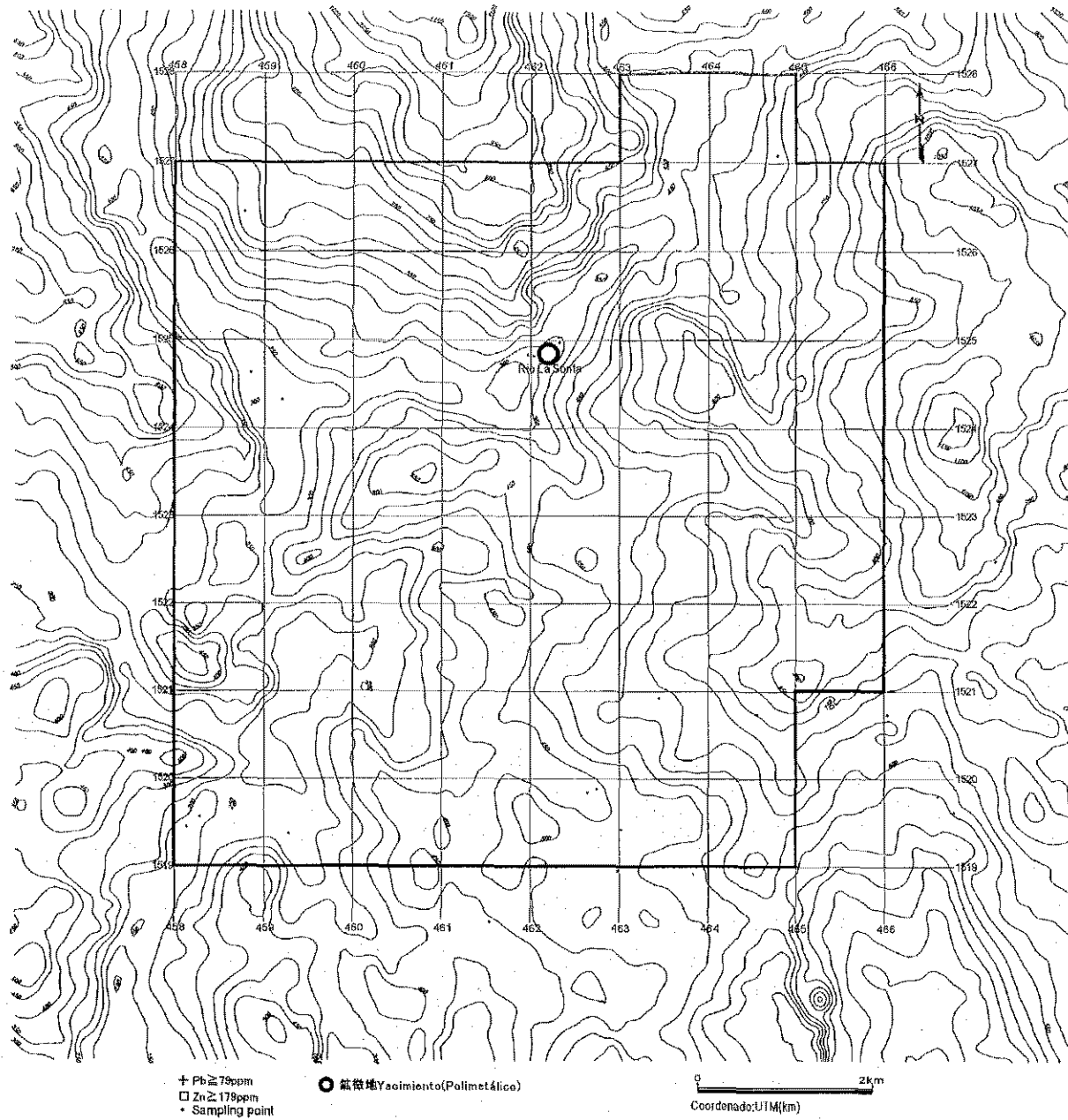
第II-49-1图 Guasucarán地区川砂地化探異常値分布图(Au, Ag, As)

Figura II-49-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Guasucarán(Au, Ag, As)



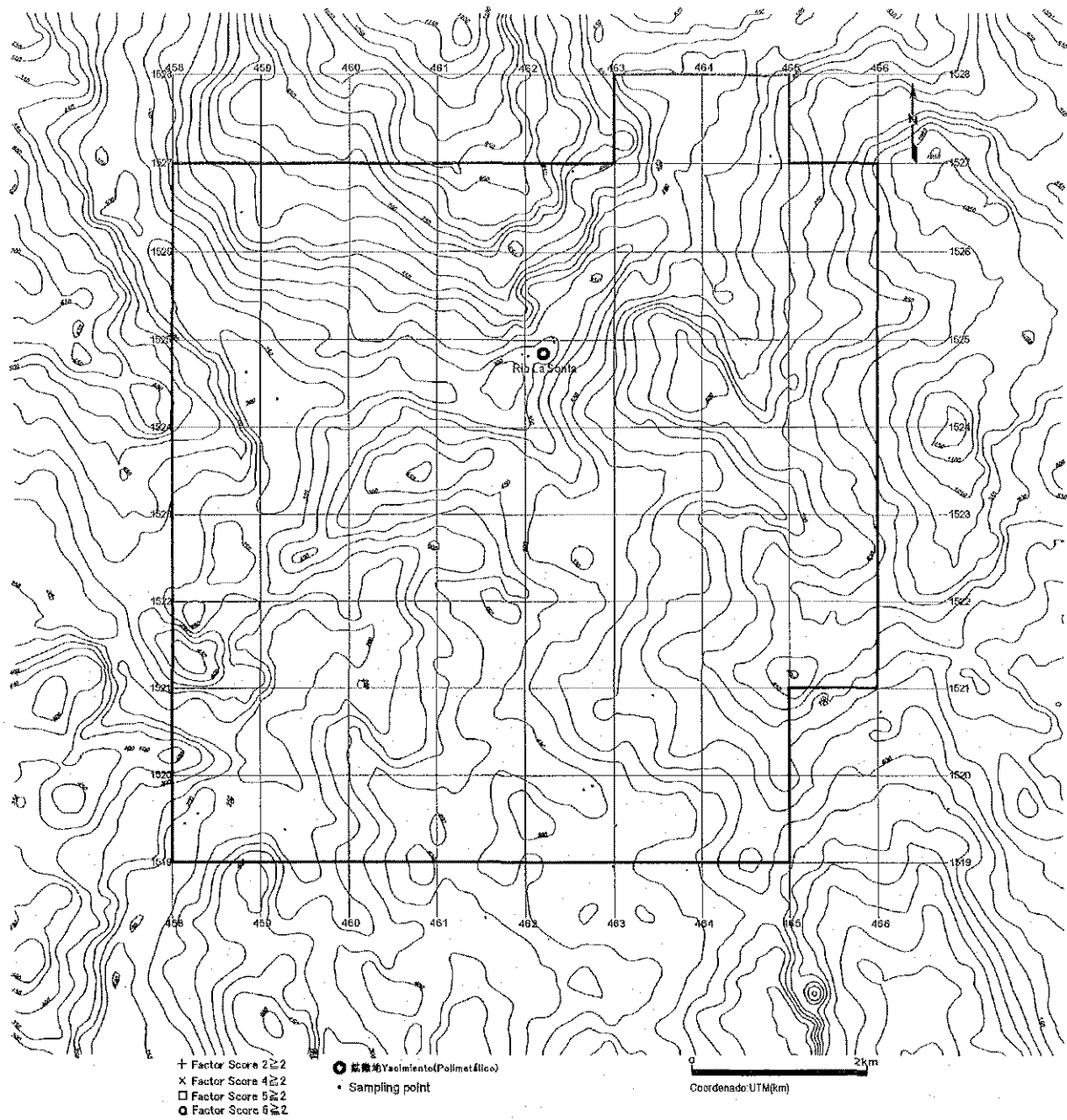
第 II-49-2 图 Guasucarán地区川砂地化探异常值分布图(Cu, Hg, Mo)

Figura II-49-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Guasucarán(Cu, Hg, Mo)



第II-49-3图 Guasucarán地区川砂地化探異常値分布图(Pb, Zn)

Figura II-49-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Guasucarán(Pb, Zn)



第II-50图 Guasucarán地区川砂地化探因子得点分布图

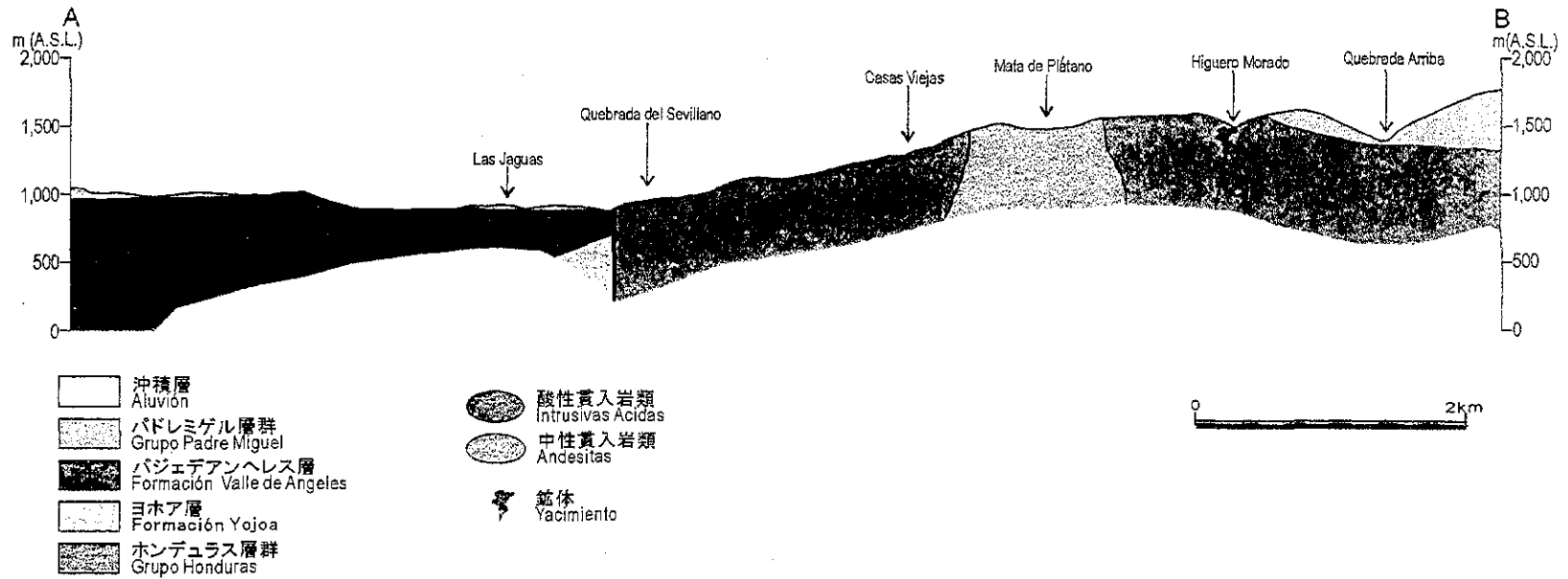
Figura II-50 Distribución del Factores de Puntuaciones de Alveos del Sector Guasucarán



- | | |
|--|-------------------------------|
| 沖積層
Aluvión | 酸性貫入岩類
Intrusivos Ácidos |
| バドミゲル層群
Grupo Padre Miguel | 中性貫入岩類
Andesitas |
| バンジェアンヘレス層
Formación Valle de Angeles | 鉱徴地 Yacimiento (Polimetálico) |
| ヨホア層群
Formación Yojoa | |
| ホンデラス層群
Grupo Honduras | |

第II-51図 Higuero Morado地区地質図及び鉱徴地位置図

Figura II-51 Plano Geológico y Ocurrencias Mineras del Sector Higuero Morado



第II-52図 Higuero Morado地区地質断面図
 Figura II-52 Sección Transversal del Sector Higuero Morado

【酸性貫入岩】

本地区ほぼ中央部に分布する。貫入時期は、第三紀中新世以降である。岩相は、デイサイト～デイサイトポーフイリーである。

2-9-2 変質作用

鉱徴地 Higuero Morado では、珪化(石英)、粘土化(パイロフィライト、緑泥石)が認められる。

鉱徴地 Las Jaguas(ラスハグアス)では、珪化(石英)、粘土化(セリサイト、緑泥石、希に緑泥石/スメクタイト混合層鉱物)が認められる。

鉱徴地 El Bosque(エルボスケ)では、珪化(石英)、粘土化(緑泥石)が認められる。

鉱徴地以外では、本地区東部の Grupo Honduras に広く珪化が認められる。

2-9-3 鉱化作用

鉱化作用は、Higuero Morado, Las Jaguas, El Bosque の3ヵ所の鉱徴地に認められる。

Higuero Morado は、本地区北部の川沿いに位置する小露頭として分布する。小露頭のすぐ上流に硫化鉱を伴う転石があり、上流側(西方)に鉱化帯の延長が予想されるが、コーヒー畑のため露頭が無く、確認はできていない。鉱床は、既存資料ではスカルン型接触交代鉱床とされるが、スカルン鉱物(単斜輝石、ざくろ石、緑れん石)の存在は認められない。胚胎層準は Grupo Honduras である。鉱種は、銀、鉛、亜鉛である(第II-4表参照)。鉱石鉱物は、黄鉄鉱、方鉛鉱、閃亜鉛鉱である。鉱石分析では、Ag 最高 148ppm, Pb 最高 7.79%, Zn 最高 8.65%である。

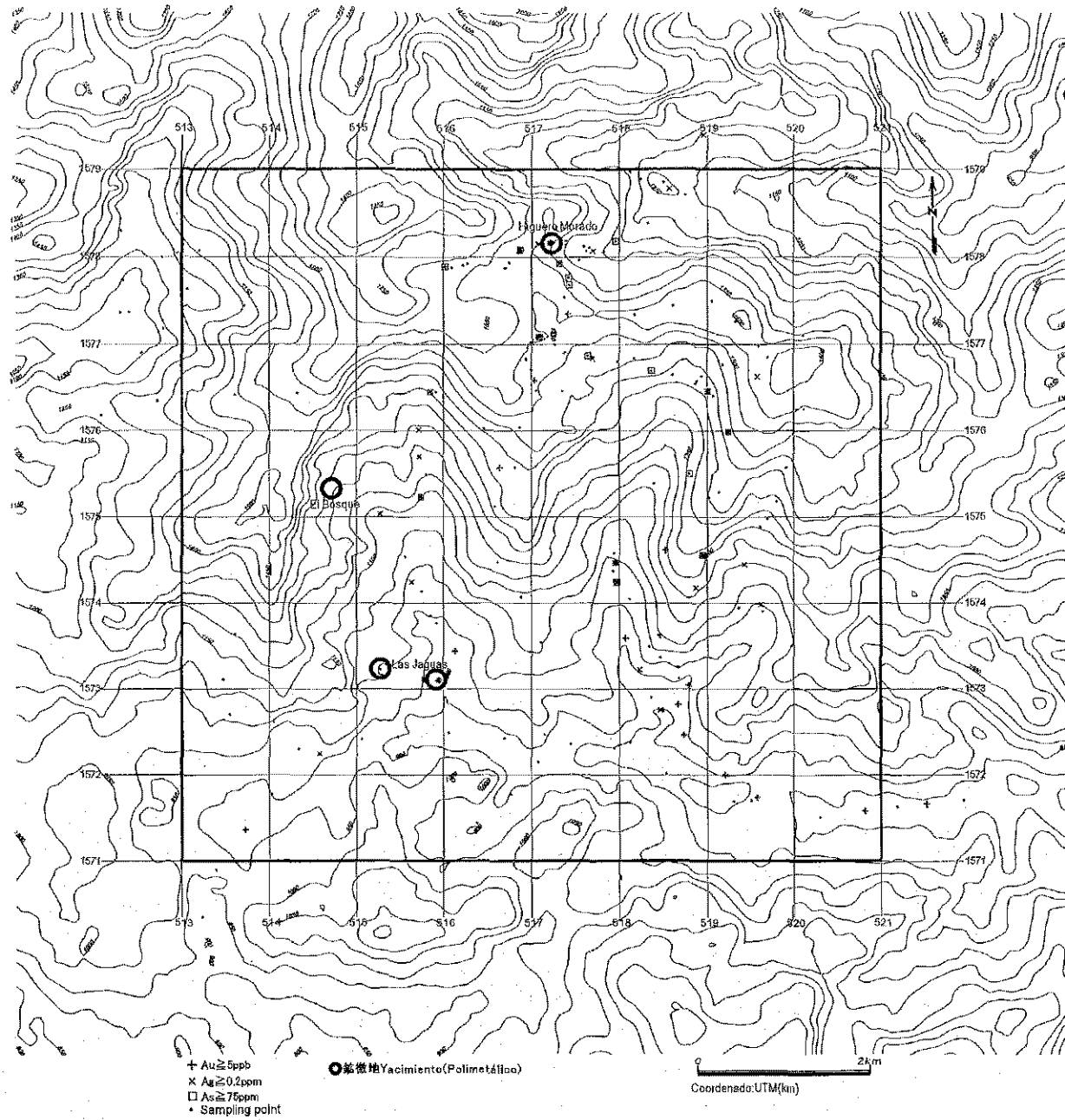
Las Jaguas は、既存資料ではスカルン型接触交代銀・鉛・亜鉛鉱床とされるが、露頭では酸性～塩基性火山岩(～半深成岩?)中に胚胎する脈状(石英脈、粘土脈)鉱床である。鉱石鉱物には、黄鉄鉱、針鉄鉱、鱗鉄鉱の他に、微量の黄銅鉱が認められる。鉱石化学分析では、Ag 最高 6.8ppm, Cu 最高 456ppm, Pb 最高 4,530ppm, Zn 最高 3,460ppm である(第II-4表参照)。

El Bosque は、既存資料にない鉱床である。鉱床は、脈状鉱床である。胚胎層準は、Grupo Yojoa である。鉱石鉱物としては、肉眼で褐鉄鉱、赤鉄鉱が認められる。鉱石化学分析では、Au 最高 75ppb, Ag 最高 5.8ppm, Cu 最高 2,490ppm, Pb 最高 162ppm, Zn 最高 3.51%である(第II-4表参照)。

2-9-4 地化学探査分析結果

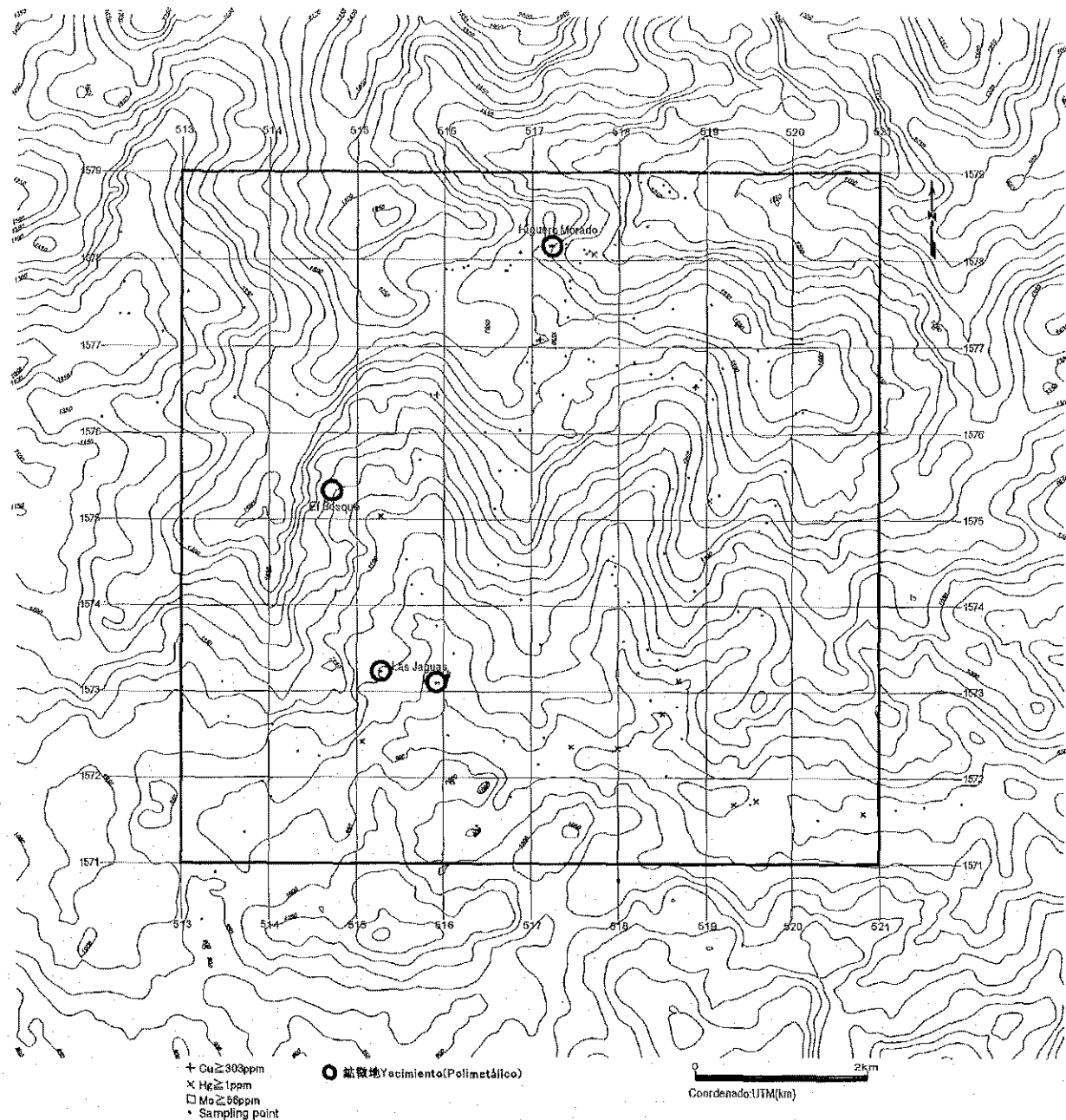
【岩石地化探】(第II-53, 54図)

異常分布を第II-53図に示す。同図に出現する地化学異常にはまとまりが見いだされる。



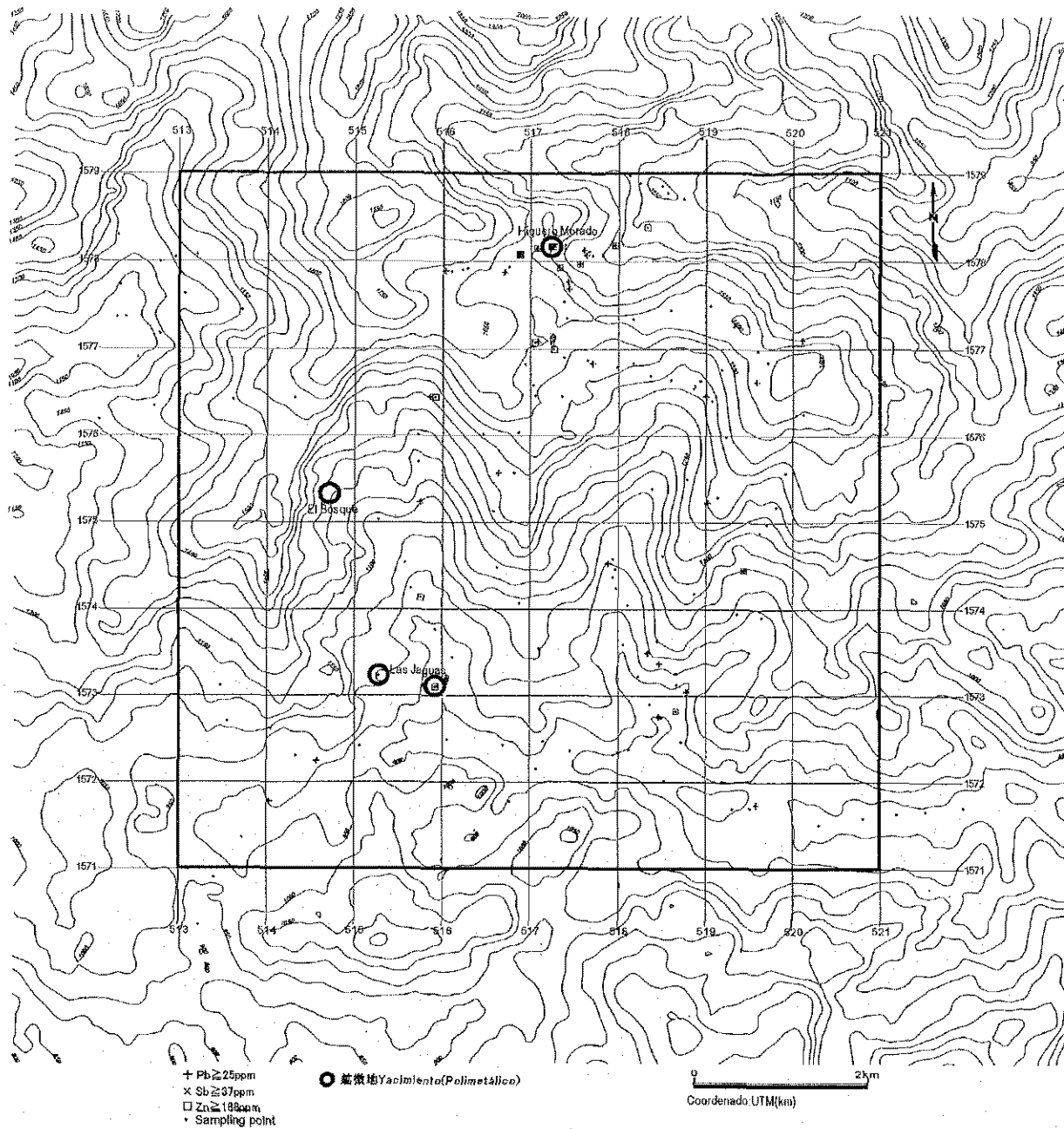
第II-53-1图 Higuero Morado地区岩石地化探异常值分布图(Au, Ag, As)

Figura II-53-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Higuero Morado(Au, Ag, As)



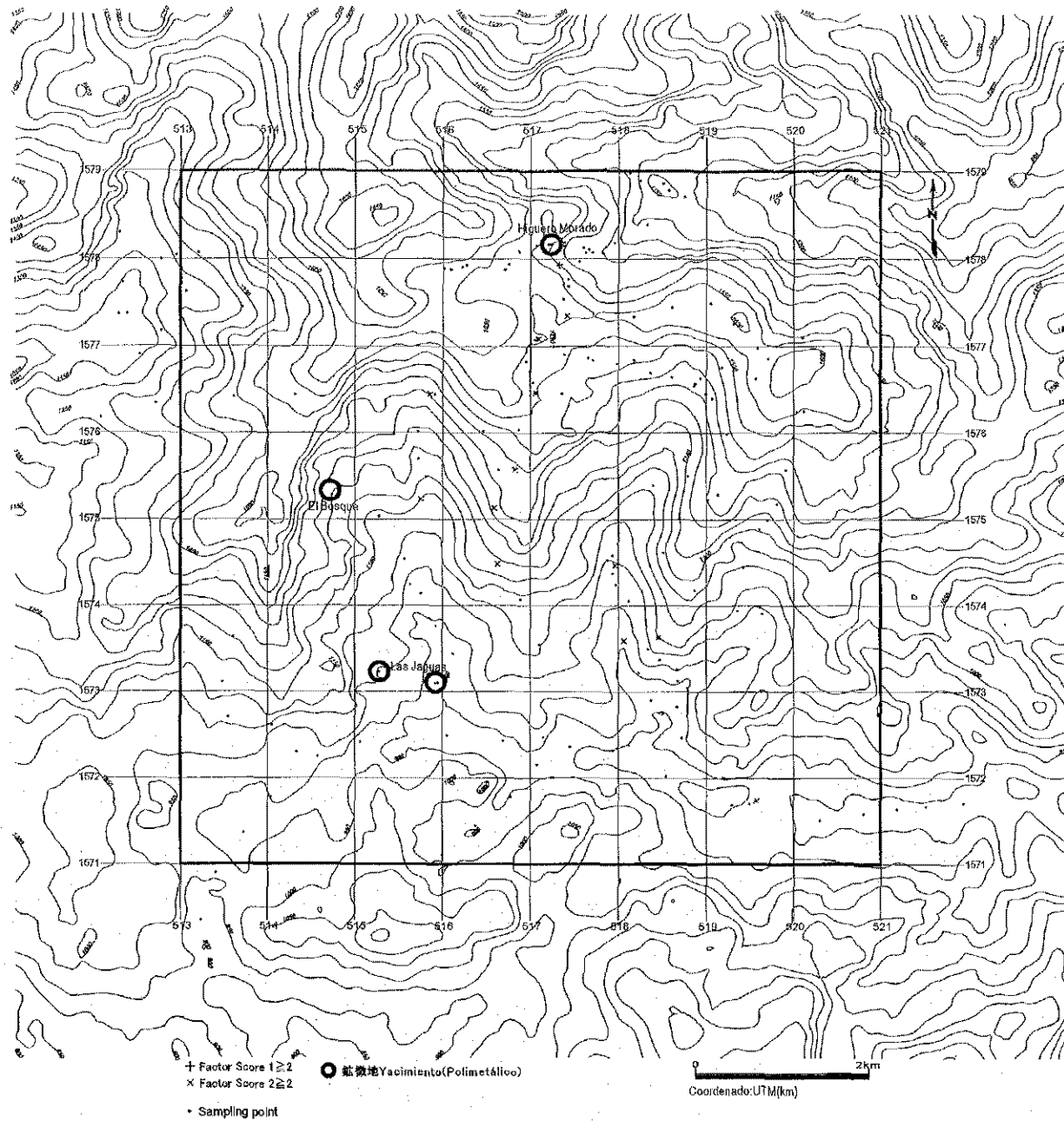
第II-53-2图 Higuero Morado地区岩石地化探异常值分布图(Cu, Hg, Mo)

Figura II-53-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Higuero Morado(Cu, Hg, Mo)



第II-53-3图 Higuero Morado地区岩石地化探异常值分布图(Pb, Sb, Zn)

Figura II-53-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Higuero Morado (Pb, Sb, Zn)



第II-54図 Higuero Morado地区岩石地化探因子得点分布図

Figura II-54 Distribución del Factores de Puntuaciones de Rocas del Sector Higuero Morado